

東京電力(株)から図書寄贈

11月9日、東京電力(株)宇都宮支店から総合情報館に図書の寄贈がありました。



東京電力は、昭和56年の国際障害者年を契機に障害者福祉施設や公共施設に図書を寄贈しています。

今回寄贈された本は大活字本で、弱視や低視力の人でも楽に読むことができます。ぜひご利用ください。

「馬上少年過ぐ」上下
司馬遼太郎著
「いろの天気図」
五木寛之著

芳賀中3年生が日本学生科学賞知事賞

10月18日、県総合教育センターで第54回日本学生科学賞県審査の表彰式が行われ、霜柱ができる仕組みを検証した芳賀中学校3年の小林未来さん、山本友美さん、堂前季奈さんによる小堂山研究班が、最高賞の知事賞を受賞しました。



「1年生の冬に、その冬初めての霜柱を見て、なぜできるのか疑問を持ったのが研究のきっかけでした」と小林さん。受賞の知らせが届いたときは、嬉しくてみんなで飛び跳ねたそうです。知事賞受賞は、芳賀中では13年ぶりとなります。

西水沼で世代間交流会

10月31日、芳賀南小学校グラウンドで、西水沼自治会主催の第21回世代間交流会が行われました。交流会ではグラウンドゴルフを行い、高齢者・学童・保護者などが1つのチームとなり、ともに協力し助け合いながらゲームを楽しみました。



柳沢自治会長は「核家族化が進み、世代間の交流が薄れている中で、このゲームを通じて地域で子どもたちを育て、また子どもたちもお年寄りを敬うきっかけとなれば」と話されました。

芳賀北小が芳賀教育美術展で学校賞

10月11日、真岡市民会館で第24回芳賀教育美術展の表彰式が行われました。芳賀北小学校では学校賞と、荷見拓人さん(6年)・大萱香音さん(5年)・佐藤海吏さん(4年)の3人が久保賞3人が芸術祭賞、6人が入選しました。町井校長は「すべての教科を大切にしたい」と話されました。



「すべての教科を大切にしたい」と話されました。

子どものもりフェスティバル

10月31日、冒険チャレンジクラブで、宇都宮市冒険活動センターで行われた子どものもりフェスティバルに親子で参加しました。



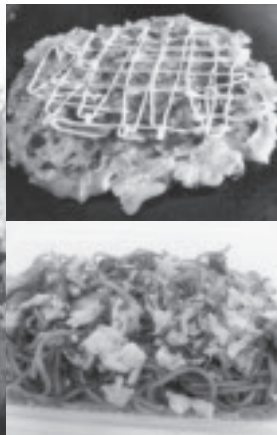
祖母井分館

園内では、火おこし・竹馬・ネイチャーゲーム・ペーゴマ回し・ターザン・綱渡りなどが自由に体験でき、子どもたちは最後までかけ回つていろいろな挑戦していました。

参加した子は「初めてクライミングウォールをやつて、頂上まで登れて楽しかった」「木でペンダントを作ったよ。今日の記念にする」と笑顔で話してくれました。

B級グルメ HAGA焼きソバ・ギョウザ

町商工会青年部



11月7日の町民祭で、芳賀町ご当地B級グルメ「HAGA焼きソバ」と「HAGAギョウザ」が販売されました。

焼きソバには特製タシを使用した三玉が載ります。ギョウザはソースとマヨネーズをかけるとお好み焼き風、酸味と辛味が効いた特製タシをかけるとチヂミ風に味わえます。

町のイベントの際にぜひ一度ご賞味ください。

移動科学教室

南高根沢分館



9月25日、生涯学習センターで、とんがり教室と冒険チャレンジクラブ合同の移動科学教室が開催されました。わくわくグランディ科学ランドのスタッフによる、サイエンスショー「空気で遊ぼう」と工作教室「紙トンボ」が行われました。子どもたちは普段は見ることのできない実験に興味津々で、見て・さわって・やってみてと楽しく学ぶ事ができました。

サツマイモ収穫祭

祖母井分館



10月23日、太陽のめぐみ教室で運営委員(小林宗男代表)のもと、サツマイモの収穫祭を行いました。

「ヨイシヨ、ヨイシヨ」と声をかけながら、自分の顔より大きなサツマイモを掘り出し、子どもたちは大喜び。今年もたくさんサツマイモが収穫できました。収穫後は、食生活改善推進員さんが作ってくれたサツマイモ飯や大学イモをみんなでお腹いっぱいいただきました。